



第35回 市教組定期大会、開催される！NO.2

【小宮けい子市議あいさつ】



来賓としてあいさつした北九州市議会議員の小宮けい子氏は、組合の活動を支える「仲間の力」の大切さに触れ、組織内議員として教職員の声を市政に届ける決意を述べました。また、市議会では特別支援教育や LGBTQ の人権について質問したことを報告するとともに、国旗・国歌に関する意見書への対応を通して、平和や人権、日本国憲法の理念を大切にする姿勢を貫いていく考えを表明しました。今後も現場の声を受け止め、子どもたちと教職員のために市政へ反映させていきたいと述べ、大会の成功を祈念しました。

【福岡県退職教職員協議会北九州支部今浪支部長あいさつ】



今浪支部長は、世界各地で続く紛争や緊迫する国際情勢、国内で進む防衛政策や憲法をめぐる動きに触れ、平和への危機感を示しました。そして、「教え子を再び戦場に送るな」の理念を大切にしながら、平和で安心して暮らせる社会の実現をめざし、今後も現職教職員と退職教職員が力を合わせて運動を進めていくことが重要であると訴えました。最後に、現退一致のもと、ともに歩み続けていこうと呼びかけました。

【福岡県退職教職員協会北九州支会末次支会長あいさつ】



末次支会長は、学校現場で多忙な日々を送りながら組合活動に もとりくお教職員へ敬意を表しました。また、退職教職員協会は現職の互助会にあたる組織として、人間ドックや医療補助、平和のつどいへの協賛など、退職後の生活を支えるさまざまな事業を行っていることを紹介しました。退職を迎える際には、教育会館で相談や手続きの支援を行っているので、気軽に相談してほしいと呼びかけました。

執行部提案

【田中書記長提案】



執行部から 2025 年度決算、2026 年度運動方針・予算案などの各議案が提案されました。2025 年度決算では、一般会計・特別会計とも適正に執行され、会計監査からも適切に処理されているとの報告がありました。また、活動報告では、教育委員会との交渉を通して勤務・労働条件の改善や賃金引き上げ、会計年度任用職員の処遇改善など一定の成果をあげたことが報告されるとともに、平和運動や教育研究活動、組織拡大に向けた各専門部のとりくみが紹介されました。2026 年度は、「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンのもと、長時間労働の是正やハラスメント防止、教職員定数の改善、人事評価制度の見直し、平和・憲法を守る運動、組織拡大を重点課題としてとりくむ方針が提案されました。あわせて、予算案や役員態勢、組織・財政基盤の強化に向けた検討委員会の設置についても提案され、すべての議案が承認されました。

執行部の提案を受け、活発な論議が展開されました。質問と答弁、及び討論は NO.24 以降に掲載します。



わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL(093)953-0381

